



第356号

令和5年 12月15日

児童数 657名

編集発行 新潟市立下山小学校

<http://www.shitayama-e.city-niigata.ed.jp/>

最高の学びの場！ ウキウキフェスティバル！！

校長 坂内 徹

11月16日（木）にウキウキフェスティバルがありました。通称「ウキフェス」。まさにウキウキの行事なんです。玄関でおはようの挨拶を交わしていますが、当日は挨拶も元気。そしてそわそわです。ウキウキフェスティバルは、3年生以上がパビリオンというお店を出してお客さんに楽しんでもらう児童会行事です。前半、後半に分かれて、パビリオン担当、お客に分かれて活動します。1・2年生はお客さんとしてのみの活動です。パビリオンは、迷路、脱出ゲーム、お化け屋敷、劇、射的などのゲームセンターなどなどがあります。パビリオンという、いわゆる出店を学級で協力して作り上げていきます。

どのようなパビリオンにするかは学級で話し合っ決めて決めます。お客さんにたくさん来てもらえるように学級でたくさん話し合います。「話し合うこと」、これがとっても大事です。パビリオンの決定後は役割分担を決めます。準備のために係を決め、自分の分担の仕事を責任をもって果たします。ゲームの説明担当、ゲームの担当、呼び込み、受付等、児童一人一人に役割があります。子ども同士のかかわりも多くなります。お互いのコミュニケーションを取ることがとっても大事です。意見が違えば、お互いの主張の折り合いを付けなくてははいけません。

1・2年生はお客です。3～6年生も前半後半に分かれて、お店の仕事、そしてお客としてパビリオンを回ります。どの子も笑顔。楽しくてしょうがありません。でも、ただ楽しいだけでは学びになりません。教育は意図的な営みなのです。

どうやったらうまくいくのか。たくさんのお客さんを呼ぶにはどうしたらよいか。相手に伝わる説明はどうしたらよいか。劇ならこの表現でいいのか。などと考えを巡らせて、まさにこれまで学んできた学習の集大成とも言えるものがこのウキウキフェスティバルなのです。

活動を終えてのふり返りを大事にして欲しいことを職員へ伝えました。教員の仕事は、児童の活動を価値付けること。励まし、できたことを認める。このことが子どもの成長につながります。学級でふり返ることで、子どもたちは学級一人一人のよさに気がきます。〇〇さんのこんな姿がよかった。困っている時に助けてもらえてうれしかった。クラスのためにできるサポートができたのか・・・とふり返ってもらいます。この活動を通して、学級の絆が強くなり、そして学級の支持的風土ができあがるのです。

ウキウキフェスティバルは学校の教育目標を達成するために、重点として取り組む教育活動です。「友達を思いやり、互いに助け合う子」の育成を目指しています。

子どもの感想の抜粋です。

『みんなでなかよくすると「仲が深まるんだな。」って思いました。』『ぼくは6年生生活最後のウキフェスこれまでやってきた中で一番のけっさくができました。この活動で仲間との協力や支え合いはとても大切で、どんなにみんなが苦しくても自分が励ましたりクラスの支えになるように頑張りました。（中略）自分のクラスが一番楽しかったです。』

行事をやるのは教員にとっても大変ですが、この子どもたちの笑顔、達成感、充実感を見られることが教員としての何よりの喜びです。「みんなが楽しい学校」を目指し、残りの4か月が子どもたちにとっても、教職員にとっても充実したものになるように取り組んでいきます。

1年2組 はじめてのウキウキフェスティバル

6ねん1くみのパビリオンがおもしろかったです。くらくてこわくて、おばけのイメージがすごかったわってきました。あるいているときに、こわいおとがしてびっくりしました。わたしも3ねんせいになったら、きた人がびっくりしてたのしめるパビリオンをやりたいです。



2年3組 楽しかったウキフェス

私が一番楽しかったのは、5の3のナイトゴーストタウンです。理ゆうは、おばけやくのお兄さんとお姉さんのいしょうが、すてきだったからです。らい年は3年生なので、すごくおもしろいパビリオンを作りたいです。らい年までまだたくさん時間があるけど、いろんなアイデアを考えたいです。



3年4組 初めてのパビリオン作り

私は、初めてのパビリオン作りだったので、たくさんお客さんが来てくれるかなと心配でした。でも、みんなで協力して、意見を出し合い、「遊びいっぱいワクワクランド」を作りました。魚つり、ひもよけ、宝探し、なぞなぞの4つの遊びは、どれもお客さんでにぎわっていました。合計200人以上のお客さんが来てくれて、みんな楽しそうに遊んでくれたのが、とっでもうれしかったです。来年のウキフェスもすごく楽しみです。



4年3組 大成功！ウキフェス！！

今年のウキウキフェスティバルは、昔話のげきをやりました。ぼくは、宣伝係でした。友達と大きな声を出して、「4年3組楽しいよ。」と呼びかけをしてお客さんを集めました。前半が終わったあとに、役者のみんなが「みんなおもしろかったと言いながら帰って行ったよ。」と言っていました。始める前は、うまくいくかと不安だったけれど、それを聞いた時はほっとしました。良いげきになりました。来年のウキフェスも頑張ります。



5年3組 楽しかったお化け屋敷

僕は、お化け屋敷で一つ目小ぞうを演じました。と中で、けん以外の小道具が全部こわれたけど、友達と協力して乗り切れてよかったです。前半230人、後半268人の合計498人来てくれてよかったです。休み時間と家でがんばって作った小道具がこわれた時は、「ウワー。」と思ったけど、最後までお化けっぽくできたので良かったです。と中で一つ目小ぞうの目がとれていたり、人がいなくなったりしても、「目がとれているよ。」や「〇〇さんがいなくなったから、こっち来て。」などと声を掛け合っていたので「いいなあ。」と思いました。すごく楽しかったです。



6年3組 私がウキフェスでがんばったこと

私がウキフェスでがんばったことは、ウキフェス実行委員として、クラスのみんなの意見をまとめたことです。学級会の司会を何度も行い、がんばりました。パビリオンを決める前は、みんなの意見がバラバラで心配だったけど、うまくできて安心しました。みんなで協力してパビリオンを完成させて、うれしかったです。宣伝で声を大きく出したら、たくさんの方が6年3組のパビリオンに来てくれて、うれしかったです。

